

# 龍谷大学 大学院実践真宗学研究科

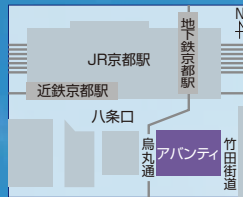
## 公開シンポジウム

—パネリストが、真実の生を語る—

# 人生の終わり方

—死に至る生ということ—

2012年 **11月1日(木)** 15:00~18:00  
龍谷大学 アバンティ響都ホール  
(京都駅八条口・アバンティ9階)



参加無料  
申込不要

パネリスト



**中村 仁一氏**  
(なかむら じんいち)

1940年、長野県生まれ。京都にある社会福祉法人老人ホーム「同和園」付診療所所長、医師。京大医学部卒。財団法人高雄病院院長、理事長を経て、2000年2月より現職。一方、「同治医学研究所」を設立、有料で「生き方相談」「健康相談」を行う。1985年10月より、京都仏教青年会(現・薄伽梵KYOTO)の協力のもとに、毎月「病院法話」を開催。医療と仏教連携の先駆けとなる。1996年4月より、市民グループ「自分の死を考える集い」を主宰している。主な著書に『大往生したけりや医療とかかわるな』(幻冬舎新書)、『老いと死から逃げない生き方』などがある。



**小谷 みどり氏**  
(こたに みどり)

第一生命経済研究所主任研究員。博士(人間科学)。東京大学医学部客員研究員。立教セカンドステージ大学兼任講師。身延山大学客員教授。大阪府出身。専門は死生学、生活設計論。単著に『変わるお葬式、消えるお墓<新版>』(岩波書店)、『こんな風に逝きたい〜ホスピスからお墓まで』(講談社)など。共著多数。ほかに、日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団事業評価委員、(財)全国青少年教化協議会付属臨床仏教研究所客員研究員もつとめる。



**早島 理氏**  
(はやしま おさむ)

龍谷大学(大学院実践真宗学研究科)教授 滋賀医科大学名誉教授 仏教学者  
《共著》『大乘莊嚴經論第1章の和訳と註解』、『仏教の奔流』、《監修》『梵・蔵・漢対校Electric-Text、大乘阿毘達磨集論・大乘阿毘達磨雜集論』、《論文》『改正脳死・臓器移植法と生老病死』、『ビハーフ活動者の現状と展望』など。

### ●プログラム(予定)

<b>【前半】</b> 15:00~ 16:30	14:30 開場(予定) 開催セレモニー 各パネラーからの提言	<b>【休憩】</b> 16:30~ 16:50	<b>【後半】</b> 16:50~ 18:00	パネルディスカッション及び 質疑応答 閉会行事
--------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

### ◎コーディネーター



**貴島 信行**  
(きしま のぶゆき)  
龍谷大学(大学院実践真宗学研究科)教授



### 2013年4月入学生募集

#### ■募集人員

春期募集15名  
(一般入試、社会人入試)

#### ■春期募集 一般入試・社会人入試

出願期間:2013年1月8日(火)~1月18日(金) 締切日消印有効  
試験日:2013年2月17日(日) 受験地:龍谷大学(大宮キャンパス)

実践真宗学研究科:現代には、伝道活動、宗教儀礼、情報メディア、生命倫理、ビハーフ活動、共生論などに関する諸問題が山積しており、また心の教育の必要性などが叫ばれています。親鸞聖人の教えを建学の精神とする龍谷大学大学院実践真宗学研究科は、そうした社会的要請に実践的・具体的に対応しうる宗教者のあり方について教育・研究するとともに、求められる宗教の実践者にふさわしい高度かつ専門的な素養をもつスペシャリストを育成しています。

問い合わせ

文学部教務課(大宮キャンパス) 〒600-8268京都市下京区七条通大宮東入大工町125番地の1  
電話:075-343-3317 http://www.ryukoku.ac.jp/

主催:龍谷大学大学院実践真宗学研究科  
協力:龍谷大学人間・科学・宗教 オープン・リサーチ・センター